

広報

鹿角

謹賀新年

粧いを新たに

国指定重要無形民俗文化財 大日堂舞楽の舞の一つである小豆沢地区の「権現舞」。その五の宮大権現尊像が36年振りに新しくなり、12月16日、能衆らにより飾り整えられました。

平成19年

7

No.789

※行事名、とき・ところ・問い合わせ先を掲載しています。
また、本文中の掲載ページ（▶○○）もあわせてご覧ください。

1月12日(金)～31日(水)

日(曜)	行 事 名
12日(金)	秋田県中学校スキー大会(～15日まで) 9:00～・花輪スキー場・十和田中学校☎35-2164 秋田県高等学校スキー大会(～16日まで) 9:00～・花輪スキー場・十和田高等学校☎35-2062 献血車訪問▶P20
13日(土)	
14日(日)	
15日(月)	妊プリン▶P18 10:00～・児童センター・子育て支援センター☎30-0855
16日(火)	
17日(水)	年金相談▶P19 10:00～・市役所会議室・市民課☎30-0223
18日(木)	
19日(金)	秋田県民体育大会スキー競技会(～23日まで) 9:00～・花輪スキー場・生涯学習課☎30-0297
20日(土)	
21日(日)	
22日(月)	
23日(火)	
24日(水)	年金相談▶P19 10:00～・市役所会議室・市民課☎30-0223 すくすく広場▶P18 10:00～・児童センター・子育て支援センター☎30-0855 農業税務講習会▶P23 13:30～・広域交流センター・農業農村支援機構☎22-2810
25日(木)	献血車訪問▶P20 すくすく広場▶P18 10:00～・児童センター・子育て支援センター☎30-0855 人権・困りごと・行政相談▶P19 13:00～・広域交流センター・共働推進課☎30-0202
26日(金)	第10回農産加工研修会▶P19 9:30～・農業支援センター・アグリポートセンター☎22-2810 温泉活用健康講座▶P20 10:30～・ゆとりランド・福祉保健センター☎30-0119 弁護士による無料法律相談▶P19 13:30～・広域交流センター・共働推進課☎30-0202
27日(土)	鹿角市小学校スキー大会 9:00～・花輪スキー場・花輪小学校☎23-2007 東北中学校スキー大会(～29日まで) 9:00～・花輪スキー場・青森県五所川原市立金木南中学校☎0173(53)2314
28日(日)	JTBゴールドウィンCUP大会 9:30～・花輪スキー場・鹿角市スキー連盟事務局☎30-0644
29日(月)	
30日(火)	
31日(水)	市県民税第4期納期限 国民健康保険税第7期納期限

2月1日(木)～15日(木)

日(曜)	行 事 名
1日(木)	
2日(金)	
3日(土)	大湯ストーンサークル館講座▶P21 9:30～・大湯ストーンサークル館・生涯学習課☎30-0294
4日(日)	WAIWAIサンデー▶P18 10:00～・児童センター・同☎23-7180
5日(月)	軽油引取税免税証交付申請受付(～7日)▶P19 9:00～・鹿角地域振興局県税課・同☎23-2328
6日(火)	
7日(水)	育児講座▶P18 10:00～・児童センター・子育て支援センター☎30-0855
8日(木)	献血車訪問▶P20
9日(金)	児童手当支払日▶P19 福祉保健センター☎30-0235
10日(土)	第62回国民体育大会スキー競技会(～13日まで) 13:00～・花輪スキー場・国体事務局☎30-0258 ドンドン土曜日▶P18 10:00～・児童センター・同☎23-7180 大湯温泉雪まつり(～11日まで) 18:00～・大湯小学校グラウンド・大湯温泉観光協会☎37-2960
11日(日)	
12日(月)	
13日(火)	すくすく広場▶P18 10:00～・尾去沢市民センター・子育て支援センター☎30-0855
14日(水)	すくすく広場▶P18 10:00～・山村開発センター・子育て支援センター☎30-0855
15日(木)	

市 役 所 電 話 番 号

総務企画課 30-0203
財 政 課 30-0209
税 務 課 30-0212
市 民 課 30-0221
共働推進課 30-0202
福祉保健センタ 30-0233
農 林 課 30-0241
担い手対策室 30-0276
観光商工課 30-0248
都市整備課 30-0261
水 道 課 30-0273

わからない場合 30-0203
(総務企画課につながります)
夜間及び休日 30-0699
(警備室につながります)

会 計 課 30-0216
議会事務局 30-0280
農業委員会 30-0283
選挙管理委員会 30-0285

教育委員会

総務学事課 30-0290
生涯学習課 30-0293
国体事務局 30-0258
市役所FAX 30-1122

CONTENTS

目次

04 年頭のあいさつ

06 特集 新春座談会 2007年の鹿角を語る

- 2006年のそれぞれの活動を振り返る
- 地域の特徴を生かした施策を展開
- 生き残りをかけ将来の鹿角の試金石となる年へ

10 12月市議会定例会

12 コミュニティ・ミーティング報告

14 平成17年度鹿角市の収入と支出

16 共働パートナー募集 ほか

17 お知らせします

非常勤一般職および臨時職員募集／期日前投票立会
人募集／平成19・20年度入札参加資格申請 ほか

20 けんこう通信

21 まなびいウィンドウ

22 所得税・住民税が変わります

24 市民の広場

スマイル／市民ネット／鹿角の味探訪
おらほの自治会／お誕生日おめでとう

26 かづのズームアップ

- 十和田八幡平国立公園イメージソングを披露
- 奨励員による大人と子どもの生涯学習サポートDAY
- 関善酒店主家国の登録有形文化財に登録
- ハンガリー講座

27 声 パートナー

Aloha kakou! (みなさんアロハ!)

第5回 ハワイのお正月

28 ヒストリーふるさと鹿角

八十三 続錦木塚伝説の変容(その一)



■今月の表紙

今回新しくなった八幡平
小豆沢地区の「五の宮大
権現尊像」。同地区の阿部
甚吉さんにより彫刻され、
12月17日には清祇の
儀が厳かに執り行われま
した。

JANUARY.2007/No.789



花輪字観音堂

たなか まさゆき
田中 政行さん



伝統の味を生み出す
熟練された技

(株)浅利佐助商店

私たちの食生活の中がかかせない調味料である味噌醤油は、日本料理の味の基本となる重要なもので、この伝統的な味が職人の技により現在へと受け継がれています。

浅利佐助商店の職人・田中政行さんは、地元で就職したいという気持ちからこの道に進み、昭和五十二年に醤油製造技能士、同五十七年に味噌製造技能士二級、さらに同六十年には一級の資格を取得します。

現在、味噌製造を手がけている田中さんの仕事は、原料となる大豆の仕込みから始まります。洗った大豆を一晚寝かし蒸した後、塩・米こうじを入れ混ぜ合わせ、大型のタンクに移し変え発酵させていきます。

味噌の完成には、『切り返し』という作業が欠かせません。別のタンクに移し変えることによって空気に触れさせ発酵を促進させるという技法

です。年間を通じて、味わい豊かな味噌を生産するためには、一定の温度管理が肝心です。長年培った勘や経験が最大の要素であり、田中さんが作り上げる味噌に、そのすべてが注ぎ込まれます。

「味噌は生き物として接しなければなりません。同じ工程で作っても、環境によって味が変わってくる」と語る田中さん。味噌づくりの世界にも機械化の波が押し寄せ、素材と直に触れ合うことが少なくなる中で、昔ながらの味を作り出すことは容易ではないと言います。

しかし、田中さんは機械化が進んだ今日でも、昔と変わらない味を作り続けるために作業一つひとつに神経を集中させ、味噌へ愛情をたつぷりと注ぎ込みながら、今後常にお客さまに満足していただける商品を作り出していきます。

あいさつ

新年、明けましておめでとうございます。市民の皆さまには、希望に満ちた新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より市政の推進につきましては、温かいご支援、ご協力をいただき心から感謝申し上げます。

顧みますと昨年は、「平成十八年豪雪」で幕を開け、本県をはじめ、全国各地で子どもたちが犯罪に巻き込まれる痛ましい事件が多発しました。本市におきましては、市民の皆さまのご協力のもと、各地域で子ども見守り隊が結成され、活動が展開されておりますことは、誠に心強く、関係各位に改めて感謝を申し上げる次第でございます。

さて、真の地方分権の実現が求められる中、「三位一体改革」などの影響により地方の財源が大幅に減少し、少子高齢化や回復を実感するに至っていない地方経済など、地方自治体を取り巻く情勢は依然厳しく、今後も絶えず大きな変化が続くものと考えております。

このような情勢の中で、これからの本市行政運営については、昨年策定した「共動指針」をもとに、市民の皆さまとともに考え実行する「共動のまちづくり」を一層推し進めるとともに、市民の皆さまの

率直なご意見等を頂きながら、地方分権に対応した足腰の強いまちづくりに努めてまいります。

お陰さまで、昨年四月にスタートした第五次市総合計画後期基本計画が順調な進展を見せております。現在、「観光振興計画」や「地域情報化計画」、そして、二〇〇七年より定年退職を迎え始める団塊世代をターゲットとした「交流居住推進プログラム」を策定中でありますが、本年は、これら計画に掲げる各種事業を早期に具現化いたします。さらに、本年三月完成予定の「地域イントラネット基盤施設整備事業」では、市内公共施設間に光ファイバー網を構築するとともに、民間利用を含めた活性化策により、新たな活力を創造してまいります。

なお、二月十日から第六十二回国民体育大会秋田わか杉国体冬季大会スキーノルディック競技が開催されます。スキー拠点としての鹿角、そして、鹿角の魅力をアピールできる絶好の機会であり、市民の皆さまと一丸となって国体を盛り上げてまいりたいと存じます。

本年も皆さまにとりまして素晴らしい年でありますことと、皆さまの一層のご活躍をお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

共動のまちづくり・本格始動

鹿角市長
児玉

一



年の頭

新年、明けましておめでとうございます。市民の皆さまには、夢と希望に満ちた爽やかな新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また平素、議会に對しまして貴重なご意見ご提言を賜り、厚く御礼を申し上げます。

昨年を顧みますと、国内経済は景気の低迷から脱却し、上向きに転じたといわれましたが、本市においては未だその実感のない中で、心配されました農作物などが天候にも恵まれ、まずまずの作柄であったことに安堵いたしましたところでもあります。

さて、新しい世紀の幕開けから早七年目の初春を迎えました。我が国の構造改革理念のもと、地方分権社会の構築をはじめとする、来るべき時代の方向性が示されるなど、私たちのまちづくりにおいても地方分権の進展とともに、「自己決定と自己責任」、「参画と共働」、「特色あるまちづくりと地域間競争」が一層強く迫られることは必至であります。

本市の将来都市像であります「出逢い賑わい夢をかなえるまち・鹿角」を確かなものとするためには、行政と議会だけでなく、市民の皆さまのご理解と参画を得ながら、一

体となつて推進することが求められます。

特に本年は、秋田わか杉国体が開催されますが、本市は二月にスキー競技会のノルディック競技、九月には卓球競技の会場となります。ぜひ、市民あげて全国から訪れる選手役員・関係者の皆さんから、「癒しの里かづの」を満喫していただけるよう、歓迎いたしますものであると思います。

また、私も議会も政策決定権を有する議決機関として、使命と責任の認識のもと、市民の皆さまの付託に応えられるよう研鑽してまいり所存であります。とりわけ課題の山積する今日、安全と安心の確保、少子高齢化対策、財政健全化と国の三位一体改革への対応、若者の定住に不可欠な雇用の場の確保、そして本市特有の美しい自然と誇りある歴史文化を未来に引き継ぐ施策の展開が肝要であり、議会としても執行部ともども全力をあげて取り組んでまいります。

どうぞ、本年も議会に對しまして、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、市民の皆さまのご多幸ご健勝を心よりご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

美しい自然と文化を 未来の世代に

鹿角市議会議長

中西 日出男



新春座談会

「2007年の 鹿角を語る」

今年の新春特集は、「2007年の鹿角を語る」をテーマに、
市内主要経済団体代表による新春座談会をお伝えします。
本市の経済再生・活性化に今必要なものは何かを考え、
各代表による活発な意見交換が行われました。



鹿角市
市長 兄 玉 一

かつの商工会
会長 佐 藤 祥 二

かつの農業協同組合
代表理事組合長 山 本 喜 三

秋田銀行花輪支店
支店長 虻 川 広 見



作付け面積が順調に拡大している「北限のもも」

2006年の それぞれの活動を振り返る

市長 皆さん、あけましておめでとうございます。昨年は世相を象徴する漢字一字として「命」が選ばれましたが、災害や環境問題、子どもが巻き込まれる事件など、「命」の尊さが問われるとともに、政治、経済などにおいて新しい息吹が生まれた1年であったと思います。皆さんは、2006年を振り返ると、どのように思われていますか。

商工会長 三位一体の改革の中で商工会に対する国県の補助金の体制も厳しくなっていますが、巡回による経営指導を行うなど、役員一丸となつて会の運営に努めた1年だったと思っています。

また、平成15年に作成した商業振興ビジョンの推進に引き続き

取り組みました。例えば、地場産業育成承認奨励制度を設け、国立公園指定70・50周年を機に全国ブランドとして売れる商品づくりを進めました。

JA組合長 ポジティブリスト制度導入のもとで、安全安心な農産物の提供に取り組み、問題を起さず最初の年を終えることができました。また、品目横断的経営安定対策については担い手育成事業等と一体となつて取り組みました。集落営農に向けてのまとめ役などや転作作物をどうするのかといった課題がありますが、今後何としても農家のために頑張っていこうと実感した1年でした。

このようの中で、北限のももについては、市場の評価も上々で作付けが拡大しています。今後も有利販売に努力してまいりたいと考えております。

緩やかに拡大する景気 地方そして鹿角の状況は

秋田銀行支店長 昨年は、まずゼロ金利政策の解除、そして、現在の景気がいざなぎ景気を超える最長の景気拡大となったことが大きな出来事であったと思います。ただし、今回の景気拡大は、以前のように一気に加熱するのではなく

新春座談会 新春特集 「2007年の 鹿角を語る」

緩やかに拡大してる。いざなぎ景気のときに「三種の神器」に国民がこぞって飛びついたような現象は今ではありませんが、大きな景気の拡大と縮小を繰り返すよりも、こちらの方がよいと考える人が多いですね。

商工会長 ただ、本市においては、景気の拡大の実感は正直まだまだまだ薄いように思います。

秋田銀行支店長 確かに消費面ではまだ厳しいといえますが、企業には積極的な動きも見えてきまし

た。例えばマル鹿の融資保証制度ですが、2002年から2006年までに、利用件数が約1割、残高が約3割増加しており、その使途を見ますと、設備投資が若干増えておりますことから、先行きは明るいものと思いますね。各金融機関もこうした動きに応え、どうすればサポートできるのかを真剣に考え、取り組んでいます。

地域の特色を生かした 施策を展開

市長 市長就任以来、公約である「強い鹿角 やさしい鹿角」の達成に向けまちづくりを進めてきており、昨年は総合計画後期基本計画をスタートさせました。支店長のおっしゃるとおり、経済には回復の兆しは見られますが、本市では



東北でも有数の施設としてオープンした「スケートボードパーク」。北東北初となる深さ1.5mのコンクリートボールを備え、県内外から多くの愛好者が訪れている



東山レクリエーションエリアの施設として新たに誕生した「ふれあいパーク」。多彩な遊びが可能な複合型の大型遊具で、幅広い年齢層の子どもたちの賑わいの場となっている



佐藤 祥二

かづの商工会長。地域の商工業の振興と住みよい地域づくりに取り組む。

まだ時間がかかるものと受け止めており、地域の景気回復に向けた施策をさらに拡大していかなければならない。これから鹿角が生き抜くために重要である農業と観光の連携と振興、地域イントラネットの整備、スポーツ拠点づくりの推進、東山スポーツレクリエーションエリアの整備など、地域の特徴を生かした政策を推進するため、共動に基づいた取り組みの展開に努めた1年だったと思います。

観光と農業の結び付き 幅広い振興策が必要

JA組合長 観光と農業の結びつきについては、前々からグリーンツーリズムの案はあり、地産地消という動きの中で、農家の皆さんの意識改革を進めています。
市長 グリーンツーリズム。本市は

観光資源に恵まれていたこともあって、これまで実現が難しかった。

JA組合長 世界に名だたる観光地を控えていることはむしろ好材料。関心が高まっている今、積極的に取り組んでいくべきと思います。

市長 遊休農地対策や地域の原風景の保全などの景観対策を含め、勉強を続けながら有効な何かをやれないか、検討しなければなりません。観光と農業は鹿角が生き抜くための重要な産業であり、幅広い振興策を出していきたい。

それでは、次のテーマといえますか、本題に移りましょう。2007年を語りましょうか。

地域に頼られる 指導体制の確立を

市長 では、2007年と今後の将来展望を聞かせてください。



山本 喜三

かづの農業協同組合代表理事組合長。鹿角の農業振興に精力的に取り組む。

商工会長 全国的に広がりを見せている中心市街地の空洞化問題については、リタイヤした人たちをうまく呼び込みながらまちづくりを進められないだろうか。また、駅を起点に観光客も活用できるコミュニティバスの検討を進めていくことも重要だと思いますね。

市長 そうですね。私は、まちづくりにおいては、新法を基に市民と議論を重ねていきますが、遊休施設、遊休地などの効果的な利活用が重要であり、より地域活性化に資するものでなければならないと考えています。

商工会長 商工会としては、小規模事業者新事業全国展開支援事業のもと、物産のブランド化を進め、売り込みに力を入れ、経営革新推進事業として収益の上がる企業を育てていきたい。また、会員サービスマス向上のため、窓口時間を延長

して相談しやすい環境を整え、さらに商工会員の特別融資制度の創設、経営なんでも相談室などにより、地域に頼られる指導体制を築いていきたいと思っています。

市長 今年はいよいよ国体開催の年を迎えますが。

商工会長 そうですね。スキー、卓球競技の国体では本市に来ていただけの選手や役員にどんなもてなしができるか考えて商工会、イベント誘致協議会、関連団体との連携で成功裏に終わらせたいですね。
市長 “鹿角に来てよかった”と想っていたような大会運営に努め、一期一会の気持ちで友情の輪を広げていってほしいものです。

地域の農産物を大切に 農業の楽しさを発見

市長 JAではどのようなことを



児玉 一

鹿角市長。「強い鹿角 やさしい鹿角」の実現を目指し、「共働によるまちづくり」を推進する。



虻川 広見

秋田銀行花輪支店長。「地域密着型金融」として、金融サービスの円滑化に取り組む。

予定しておりますか。

JA組合長 米価の下落が続く中で、農家の皆さんに意欲を持たせるため、複合経営の拡大に努め、少しでも収益をもたらす作物を手がけてもらえるよう努めたい。また、松館しぼり大根のように古くからある地域の農産物を大切にすることも長い目でみると重要ですし、次代を担う子どもたちに農業を理解してもらい、魅力を感じてもらうことも将来のために欠かせません。米やりんごなどで既に取り組んでいるが、さらに広げていきたいですね。

淡雪こまちの商標登録が2月にも行われる見込みですので、鹿角の米の特産としてきっちり対応し、販売面にも力を入れます。

りんごについては、矮化を進めています。やはり重労働が伴いますので、コンテナの小型化など

効率的な作業が行えるよう工夫していきたいと考えております。

市民のサポート役として お手伝いしたい

秋田銀行支店長 これからも地域に密着した金融機関として、サポート役、脇役に徹しながら市民の皆さまのお手伝いをしていきたいと思っています。昨年11月に北東北三行で商談会を開催したところ、鹿角からも数社の参加がありました。こうした積極的な外に出ようとす

新春座談会 新春特集 「2007年の鹿角を語る」

援総合サービスを開始します。情報スクエア・商談スクエアなどの機能により、鹿角にいながらにして、提携している全国の数万社と情報交換や商談ができますので、どんどん活用していただきたいと考えております。

市長 私もそう思いますね。高度な情報通信技術を活用した情報の流通は、地方におけるあらゆる産業振興の大きな武器となる。策定中の地域情報化計画においては、その点を強調させています。

生き残りをかけ将来の 鹿角の試金石となる年へ

市長 北限のものも作付面積のさ

らなる拡大や鹿角短角牛、黒毛和牛の振興が農業においては重要な要素の一つになる。

企業および団塊世代等の誘致に

においては、新しい専門の担当部署を設け積極的に推進していくとともに、外国人観光客の受け入れ体制を整えるなど、経済情勢は依然厳しいものと予想される状況下においても、地域間の格差が生じ始めてきていることから、地域としての生き残りをかけた取り組みの具現化が必要であり、平成19年度予算に地域活性化枠を創設しました。

今年は、鹿角のまちづくりにとって試金石の年と考えています。各分野が積極的に交流する仕組みづくりを構築することにより、さまざまな課題解決の糸口と相乗効果が生まれる。人・もの・情報が交流するまちづくりを目指したい。今後皆さんとともに情報を共有しながら頑張ってもらいますので、2007年もよろしく願っています。

行政報告

国体間近 市民一丸となつた盛り上げを

12月市議会定例会が去る12月4日から20日までの17日間
にわたって開かれました。審議された議案15件は、いずれ
も原案どおり可決、承認されました。議会初日に行われた
行政報告のあらましは次のとおりです。

共動指針を決定

これまで6回開催した共動指
針検討市民会議の意見も踏ま
え、ふれあいパートナー「かづ
の21プラン」と共動指針の原案
作成を行い、庁内の共動推進本

部会議で素案としてとりまとめ
ています。今後、パブリックコ
メントやコミュニティ・ミーテ
ィングでのご意見を踏まえ、12
月中には共動の理念を具現化し
た共動指針を決定し、啓蒙に努
めていきます。

「北限のもも」の作付面積
順調に拡大

県北地域の平成18年産水稻の
作況指数は、県平均同様に「1
00」の平年並み、本市の1等
米比率は約95%で県平均の91・
7%を上回っています。

▲市長の行政報告

主要農産物では、「北限のも
も」の作付面積が順調に拡大し、
今年の実績は、出荷量が前年比
64・5%増の1211トン、販売
額が前年比88%増の5,691
万5千円となっています。市場
評価や消費者反応もよいことか
ら、さらなる面積拡大に支援し
ていくとともに、「北限のもも」
の産地としての評価を高めるた
め、安定した品質と生産量の確
保にも力を入れます。

場の平均取引価格が前年比5・
9%増の31万6,241円と昨
年に引き続き高めで推移してお
り、特別導入事業等を活用しな
がら増頭を進めます。

農地・水・環境保全向上対策
支援事業の平成19年度実施に向
けたとりまとめ状況は、現時点
で事業要望集落が23集落となっ
ています。今後は活動組織への
事業説明や活動計画、規約の作
成等、来年4月の協定の締結に
向けて指導を行っていきます。

担い手対策については、集落
座談会で新対策の周知徹底や担
い手の確保・育成に向けた対策
の説明を行っており、2集落が
年度内の法人組織化に向けた動
きを見せています。

新規卒業者の就職内定状況

来年、鹿角管内の高校を卒業
する生徒数は387人ですが、
10月末現在、縁故、公務員等を
除いた就職希望者は129人、
このうち県内就職希望者は56人

秋田合同ソウルセールス
事業で鹿角を宣伝

9月から10月の秋の観光シー
ズンの観光客入り込み状況は、
昨年を3%ほど下回っていま
す。これから冬季観光シーズン
に入りますが、冬季国体、十和
田湖冬物語といったイベント、
十和田八幡平観光物産協会が中
心となって進めている「雪の万

となつていきます。また、県内就
職内定率は60・7%と昨年同月
に比較して3・1ポイント下回
っています。



▲秋田合同ソウルセールス





華鏡」および県主催の冬季誘客キャンペーンへの参画や宣伝活動を通して、誘客を図ります。

韓国旅行エージェンツ(代理店)・トップセールスについては、秋田合同ソウルセールス事業が10月26日から28日まで行われ、県内の各首長とともに参加しましたが、本市の観光宣伝のほか、韓国大手の旅行代理店と本市単独での懇談の場を設け、売り込みを図りました。

本市を訪れる韓国人旅行者の数は、近年急激な伸びを見せていますが、今回のセールスで近郊のスキー場やゴルフ場を活用した旅行商品を提案しており、今後の、さらなる増加が期待できるものと考えており、受入態勢の充実に向けて関係機関と連携、協力していきます。

県と市の連携で 効率的な除雪を実施

11月28日に除雪会議を開催し、今シーズンの除雪方針を説明するとともに、準備態勢を整えました。今年度は「秋田県除雪効率化モデル道路網」として、4路線(3・9キロメートル

ル区間)において県と市が連携し、所管にとられない効率的な除雪を行う予定です。

また、昨年度の豪雪も踏まえ、雪捨て場の変更等細かな見直しも行っています。高齢者世帯等の間口除雪については、自治会等への協力や福祉団体等の制度活用を促すなど、市民の皆さまのご理解とご協力を得ながら万全を期して行っています。

障害者福祉サービスを強化

障害者に対する相談支援事業が障害者自立支援法の施行により、10月からは障害の種別に係わりなく市町村が実施することとなりました。

これに伴い、本市では障害者センターおよび障害者地域活動支援センター職員や福祉専門職員の配置により、障害児や精神障害者への相談支援にも対応できるよう機能強化を図っています。

いじめの現状を調査 迅速・適切な対応を継続

10月11日、全小中学校で緊急

いじめ調査を実施した結果、軽微なものも含め28件のいじめ、あるいはそれに類する報告がありました。また、市教育委員会へも直接3件の相談があり、直ちに学校と連絡を取り早急な対応を取るよう指示しています。

報告があったいじめのほとんどが解決済みですが、各学校では定期的なアンケート調査の実施、週1回の面談、毎日の日記などから子どもの状況を把握し、サインを見逃さないよう努めています。学校によつては11月を教育相談期間として、必要に応じていつでも相談できる態勢もとっています。

市内2校にスクールカウンセラーが配置されており、専門知識を持った方の適切な対応により成果を上げています。他校からも要請があれば柔軟に対応することとしており、保護者や教師も対象としていることからさらなる効果を期待しています。

教育委員会では、10月11日以降の対応の状況と、いじめの現状について調査しており、今後は不登校調査と併せ学期ごとの報告を求めるとともに、学校の取り組み状況の把握と情報交換に努め、引き続き迅速かつ適切な指導・助言を行います。

スポーツ拠点の形成を

今年度より全日本スキー連盟の公認大会として開催したサマージャンプ・コンバインド大会では、長野オリンピック金メダリストの船木選手をはじめ、昨年の約3倍となる194名の選手が参加し、盛会裏のうちに終了しました。

さらに、総務省・文部科学省の「スポーツ拠点づくり推進事業」に、「全国ジュニア・サマージャンプ」の平成19年度事業採択を目指し活動しています(正式決定)。

世界文化遺産暫定リスト 登録へ向けて

国指定特別史跡・大湯環状列石について、世界文化遺産暫定リストの登録に必要な提案書を11月15日、県に提出しました。

その後、県では北秋田市の伊勢堂岱遺跡とともに文化庁に提出していますが、単独での世界遺産の登録は難しいとされ、縄文文化圏域として北東北3県と北海道を軸に、県および関係市町村と連携し、今後の対応を講じていきたいと考えています。

歓迎態勢に万全を期す

冬季大会スキー競技会までは2カ月余りとなり、本番に向けて詰めの段階に入っています。

国体は全国から訪れる役員、選手団をはじめ、多くの方々に本市の恵まれた風土、歴史・文化、観光・物産等の情報発信をする絶好の機会でもありますので、開催にあたっては、県および関係機関、団体等との密接な連携・協力のもと、総力をあげて大会運営に取り組むとともに、市民一丸となって歓迎態勢に万全を期していきたいと考えています。



▲全日本スキー連盟公認大会として開催したサマージャンプ

「共動が支える地域づくり」 について市長と対話

11月中旬から市内4地区でコミュニティ・ミーティングを開催し、延べ177人の参加がありました。今年は、「共動が支える地域づくり」をテーマに、鹿角組合総合病院精神科の存続や共動指針、敬老会、粗大ごみ収集などについて活発な意見交換が行われました。市では、今回話し合われた内容や要望、意見を調査・検討し、地域づくりに生かしていきます。

鹿角組合総合病院精神科の存続について

意見 現在の高齢化率はどれほどか。高齢化が進む中で、新しい病院までの交通手段の確保をどうするのか。

回答 10月末の住民基本台帳人口が37,437人で、高齢化率は30%に達しています。新病院までは、例えば循環バスを通すなどさまざまな方法を検討し、交通手段の確保に努めます。

意見 医師確保にむけての県への強い働きかけのほか、探し出した医師を受け入れてもらえるよう病院へも要請してほしい。

回答 組合病院は市の中核病院と位置付けており、今後も働きかけを続けていきます。医師の確保については、厚生連も全国的なネットワークをもっており、努力はしていると伺っていますが、市としても地元出身の医師に情報をいただきながら、鹿角に來られそうな方に対し、お願いしています。

意見 中核病院としてのあり方はどう考えているか。医療の専門家や議員も入ったチームを作り市の医療体制を検討してはどうか。

回答 地域医療を担う総合病院と位置付け、市民の理解を得て支援しようとしております。現在の精神科は外来が週2回で患者が集中しており、市外にも患者が流れていく中で対策が必要です。現在週2日の外来を3日、4日と伸ばすようお願いしています。また、関係者間の連携については、医師会、県等と連絡を取りながらさまざまな形で協議を行ってまいります。

共動指針について

意見 多様な連携によるネットワークが描かれているが、誰が主体的にまとめるのか。その観点をもっと明確にしてほしい。

回答 まとめる主体は取り組み内容によっても違ってきますし、いろいろな形があると考えます。また、行政も一緒にやっ

ていきたいと考えていますが、市のすべての事業に共動を当てはめて、市民にお願いするとうものではありません。これまでも皆さんが取り組んできた共動もたくさんあると思いますので、(新たな指針のもとで)そういったものをさらに進めていってほしいと考えています。

意見 高齢化率が30%を超えた中でうまくいくのか懸念している。若い人にも入ってもらって、次の人たちを育てることが必要ではないか。

回答 さまざまな機会を通じて若い人たちにも共動の意識を浸透させていきたいと考えています。高齢化といっても元気な人がたくさんおられますので、そういった方々の知恵を借り、一緒に頑張ってまちづくりを進めていきたいと考えています。





意見 指針の中でも、主体的に

市民団体活動を育成していく方向にあるのかと思ったが具体的なものがない。市民・団体を育てる意識がないと共働は難しいのではないかな。

回答 今回は指針であり具体的な部分には触れていませんが、今後、具体的な内容を整理し示したいと考えています。鹿角市が掲げる「共働」には、一般の「協働」の意味からさらに一歩進んで共に実践しようという考えが含まれています。共に動くことでいろいろなことが変わっていく流れを期待しており、支援していきたいと考えています。

敬老会について 3 花輪地区

意見 自治会単独、あるいは近隣との連携と一緒にやりたいと

考えている。

意見 市全体でやらないで自治会でやって良いのではないかな。ただ、自治会でやるにしても人が出てこないという問題は残ると思う。自治会にも人が出てこないという問題を解決しないと決められないのではないかな。

意見 今の敬老会の内容ではお年寄りを敬うという形になっていないのではないかなと思う。

十和田地区

意見 自治会で独自にやっているがそちらには大抵参加している。小さな地域にまとめた方が参加しやすいのではないかな。

意見 自治会への移行に賛成する。今の状態だと参加者が集まらないし、逆に集まりすぎても市として開催できないのではないかな。



な人たちは敬老会への参加が少ない。元気で病院にも行かない人が参加している。

尾去沢地区

意見 今までのような形でなく自治会単位でやってほしい。我々の自治会内ではそういう意見が強かった。

意見 高齢者にはバスで参加するのがおつくうだという意見が多く、地域でやるの方がよいのではないかな。

八幡平地区

意見 一堂に会することに意義があるのでは。自治会でやっても同じような参加状況にしかないのではないかな。

意見 参加者は確かに減っている。しかし、費用を削減しても楽しみにしている人のために続けてほしい。ほかに無駄なものが居座っているような矛盾を感じる。

回答 参加する人が少ないという問題をどう解決するかを探るためアンケートを実施し、皆さんにご意見を伺いました。今後開催方法・内容について検討してまいります。

粗大ゴミについて 4

意見 チラシを入れればみんな守ってくれると考えるのではなく、市もアイデアを出し、市が一丸となってほかの地域に負けないようこの問題を解決する取り組みを進めることが必要ではないかな。

回答 市も努力します。分別については個人の問題でありますが、自治会から徹底させるよう協力をお願いします。



意見 春に回収できなかったゴミが多数残ったので緊急回覧を出し、自分が出したものを取り戻しに来るよう連絡したらすぐになくなった。回収できないゴミを持つてくるのは悪意があるのではなく「これぐらい持つて行ってくれるのでは」という考えがあるからなのではないかな。

回答 収集は継続することになりましたが、分別についてはルールを守っていただきたいと思っています。

意見 有料化も考えているそうだが粗大ゴミもか。

回答 今の段階で有料化は検討段階です。いつからということはまだ考えておりません。

平成17年度鹿角市の 収入と支出

平成17年度の決算がまとまりましたのでお知らせします。

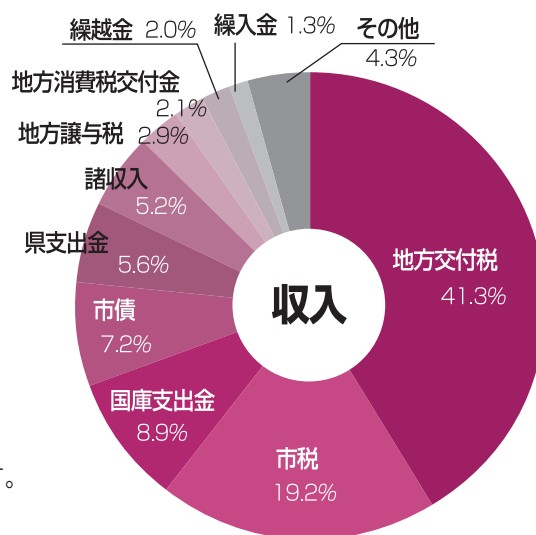
厳しい財政事情の中で、魅力あるまちづくりに努めています。今後とも市政に対するご理解とご協力をお願いします。

収入 160億2,389万円

地方交付税	66億2,255万円	41.3%	地方譲与税	4億5,850万円	2.9%
市 税	30億7,804万円	19.2%	地方消費税交付金	3億4,223万円	2.1%
国庫支出金	14億3,178万円	8.9%	繰越金	3億2,182万円	2.0%
市 債	11億5,130万円	7.2%	繰入金	2億851万円	1.3%
県支出金	8億9,439万円	5.6%	その他	6億8,315万円	4.3%
諸 収 入	8億3,162万円	5.2%			

用語解説

- **地方交付税**…国が徴収した税金の中から、市町村の財政状況に応じて交付されるお金です。
- **市税**…皆さんが市に納めた税金です。
- **国庫支出金**…事業など特定の目的の財源として国から交付されるお金です。
- **市債**…市道や公共施設を整備するため国から借りたお金です。
- **県支出金**…事業など特定の目的の財源として県から交付されるお金です。
- **地方譲与税**…自動車重量税の一部などで、国税として徴収し市へ譲与されたお金です。
- **地方消費税交付金**…消費税の一部で、県税として徴収し市へ交付されたお金です。
- **繰入金**…基金繰入金などです。
- **その他**…使用料・手数料や分担金・負担金などです。

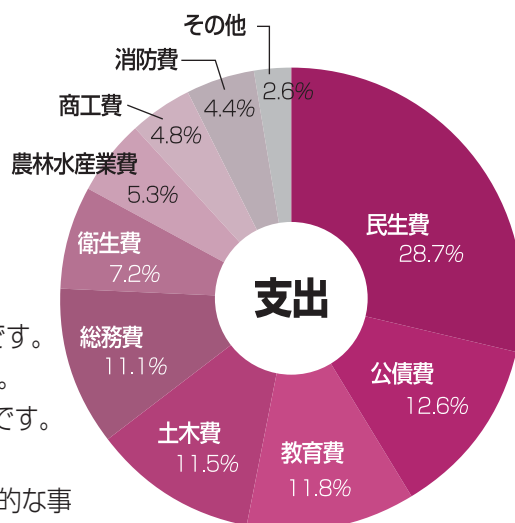


支出 157億8,033万円

民生費	45億2,609万円	28.7%	衛生費	11億3,348万円	7.2%
公債費	19億9,549万円	12.6%	農林水産業費	8億3,111万円	5.3%
教育費	18億6,088万円	11.8%	商工費	7億6,387万円	4.8%
土木費	18億699万円	11.5%	消防費	6億9,695万円	4.4%
総務費	17億5,482万円	11.1%	その他	4億1,065万円	2.6%

用語解説

- **民生費**…高齢者・身障者福祉、生活保護、児童保育などに使ったお金です。
- **公債費**…市債による借入金の返済および利子として支払ったお金です。
- **教育費**…小・中学校の整備や市民センター事業、発掘調査に使ったお金です。
- **土木費**…道路の新設・公園建設、除雪などに使ったお金です。
- **総務費**…庁舎など市の財産管理、選挙、統計、広報活動など市の総括的な事務に使ったお金です。
- **衛生費**…各種健康診断などの保健活動、ゴミ処理などの環境衛生、し尿処理などに使ったお金です。
- **農林水産業費**…農林道整備、農林業生産基盤整備、畜産の振興などに使ったお金です。
- **商工費**…中小企業対策、観光・物産振興などに使ったお金です。
- **消防費**…常備消防、消火栓や防火施設の設置に使ったお金です。
- **その他**…災害復旧や議会などに使ったお金です。



特別会計

国民健康保険

収入 39億5,990万円
支出 36億9,629万円



老人保健

収入 47億1,558万円
支出 45億3,011万円



介護保険

収入 32億9,245万円
支出 32億3,963万円



土地区画整理

収入 2億1,008万円
支出 1億9,890万円



下水道

収入 12億2,260万円
支出 12億126万円



農業集落排水

収入 2億5,171万円
支出 2億4,888万円



簡易水道

収入 1億30万円
支出 9,527万円



大湯財産区

収入 1,046万円
支出 1,027万円



納めていただいた市税を 1人当たりになると

固定資産税 48,476円
市民税 23,691円
市たばこ税 6,134円
軽自動車税 2,042円
入湯税 1,295円

合計 平成17年度 81,638円
平成16年度 81,842円

市民1人当りに使われたお金は

総務費

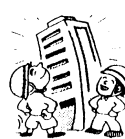
庁舎等市の財産管理や
選挙、広報活動などに



46,637円

土木費

道路の新設・改良、公
園建設、除雪などに



48,024円

教育費

小・中学校整備や生涯学
習事業や発掘調査などに



49,456円

民生費

高齢者福祉や障害者福
祉、生活保護などに



120,288円

公債費

借入金の返済に



53,034円

その他

災害復旧や議会などに



10,914円

消防費

常備消防、防火施設の
設置などに



18,522円

商工費

中小企業対策、観光・
物産振興などに



20,301円

農林水産業費

農林業生産基盤整備、
畜産振興などに



22,088円

衛生費

人間ドックなど各種健
康診断、ごみ処理など



30,124円

合 計

平成17年度 419,388円

15,780,324,530円 (平成17年度決算額)

37,627人 (平成18年3月末住基人口)

平成16年度 442,627円

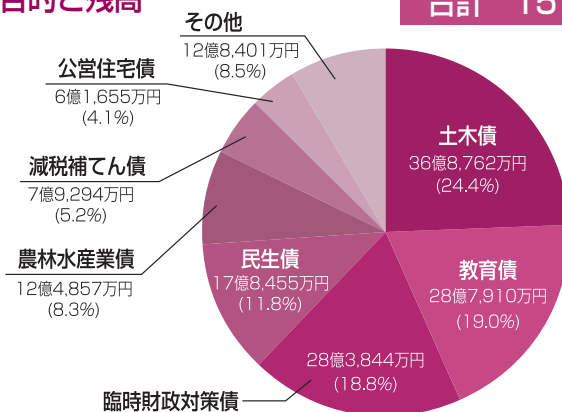
16,918,959,116円 (平成16年度決算額)

38,224人 (平成17年3月末住基人口)

公 債 残 高 (平成18年3月31日現在の借入金残高 (一般会計))

道路や公共施設を整備する際に必要なお金を借りています。

借入目的と残高



合計 151億3,178万円

共動パートナーを募集します！

— 図書館の運営業務 —

鹿角市では、「花輪図書館」および「十和田図書館」の運営業務の一部に共動パートナー制度を導入します。

1 導入の目的

- 専門的知識を持つ市民や、本と図書館の好きな市民が図書館運営に従事することによって、より住民に親しまれる地域に密着したサービスを提供します。
- パートナー制度の導入により、図書館運営に十分な人員を確保し、サービスの向上を図ります。

2 施設の名称

- 鹿角市立花輪図書館
- 鹿角市立立山文庫継承十和田図書館

3 委託する主な業務

- 主な業務…①図書の貸出・返却処理および配架などのカウンター業務／②蔵書点検・資料の整理に関する業務など
- 配置人数…5人程度

4 契約期間

平成19年4月1日～平成20年3月31日まで(1年間・更新あり)

5 業務遂行に係る経費(業務委託料)

契約期間1年間の業務委託料は【(人件費)@650円程度/1時間+(事務費)実費相当】の見込額

6 応募資格

- 共動パートナーに登録している団体または個人であること。
- 図書館法等を遵守し、その目的に沿った活動を展開すること

ができる団体または個人であること。

- ※個人で応募された方へは、グループ化の支援を行います。
- ※個人・団体とも、「司書資格」および「自動車運転免許(普通)」の有無を登録調書の活動実績(団体用)または免許資格(個人用)の欄に明記してください。

7 応募方法

- 受付期間…平成19年1月9日(火)～26日(金)
- 応募する法人等の団体は、「共動業務受託申請書」および「企画提案書」を、申込受付期間内に受付場所に提出してください。
- ※申請書等は、市ホームページからダウンロードができます。
- URL <http://www.city.kazuno.akita.jp/partner/newpage1.html>
- ※郵送、FAXによる受け付けはしません。
- 受付場所…共動推進課市民共動班



問 共動推進課市民共動班 ☎30-0202 ☎22-2042
✉ kyoudou@city.kazuno.lg.jp

雇用期間、応募資格、試験日の個別事項

	花 輪	十 和 田	尾 去 沢	八 幡 平
採用職種				
事務局長			1名	
事務局員	2名	2名	1名	1名
雇用期間	3年以内	1年以内	3年以内	3年以内
応募資格				
年齢要件	18歳～65歳	18歳～59歳	18歳以上	18歳以上
地区要件	市内在住の方	地区在住の方	地区在住の方	地区在住の方
2次試験(面接)				
期 日	2月4日(日)	2月4日(日)	2月4日(日)	2月3日(土)
受付時間	午前10時から	午後1時から	午前中	午前9時30分から
場 所	花輪市民センター	十和田市民センター	尾去沢市民センター	八幡平市民センター

地域づくり協議会等の職員募集

市民センターの運営業務に従事

地域に必要な講座や事業を「地域づくり」として自ら考え展開していくことを目的に、平成18年4月から、市民センターを市と共同運営している4つの協議会で職員を募集しています。

詳しくは、市民センターにある募集要項をご覧ください。

■募集職種…事務局長(尾去沢のみ)、事務局員(全地区)

■応募資格(左表も参照ください)
・パソコンを操作できる方
・自動車運転免許(普通)のある方

■採用期日…平成19年4月1日

■試験方法…1次選考(書類選考)、

2次選考(面接)(左表参照)

■勤務時間…午前8時30分～午後5時15分

■休日等…土日・祝日・年末年始等

■給与等…①給料(月額)事務局長17万円、事務局員12万円(昇給なし) ②通勤手当15千円以内

■共済制度…社会保険、労働保険加入

■応募手続…履歴書、住民票抄本、志望理由書(千字以内)等を各協議会へ提出

■受付期間…平成19年1月4日(木)～22日(月)

問い合わせ先・提出先

〔花輪〕

〒018-5201 鹿角市花輪字柳田36／花輪地域づくり協議会
☎23-3351

〔十和田〕

〒018-5334 鹿角市十和田毛馬内字城ノ下7-5／十和田地域づくり協議会 ☎35-3045

〔尾去沢〕

〒018-5202 鹿角市尾去沢字軽井沢46-5／尾去沢市民センター協議会 ☎23-2553

〔八幡平〕

〒018-5141 鹿角市八幡平字堂の上64-11／八幡平地域づくり協議会 ☎32-2029

お知らせ

information

非常勤一般職および臨時職員募集

平成19年度の非常勤一般職および臨時職員を募集します。

区 分	職 種	募集予定	賃 金
非常勤一般職	地域包括支援センター支援員	1名	170,200円(月)
	保健師	1名	170,200円(月)
	幼児、児童、生徒サポーター	2名	151,000円(月)
臨 時 職 員	保健師	1名	8,400円(日)
	一般事務補助	10名	5,240円(日)
	施設等管理事務補助 受付案内等の業務	5名	5,240円(日)

▽受付期間…平成19年2月1日(木)～20日(火)

▽申込先…必要書類をそろえて、総務企画課職員・研修班へ提出してください。

※必要とされる資格要件や勤務時間などは、2月1日以降、市役所総務企画課、市ホームページ、ハローワーク鹿角で確認できるほか、2月号の市広報に募集案内を掲載します。

☎総務企画課職員・研修班 ☎30-0607

農業委員会委員選挙人名簿

登載申請書を提出してください

農業委員会では、農地基本台帳により選挙権を有すると思われる方へ申請用紙を送付しています。平成19年1月1日現在の状況を確認し、自治会長、各支所、または農業委員会事務局まで提出してください。名簿に登載されないと、農業委員への立候補、選挙の投票、リコール請求ができなくなります。

なお、以下の条件に該当する方で、申請用紙が送付されていない方は、各支所に備え付けの申請用紙に必要事項を記入の上、提出願います。

▽選挙権がある方…平成19年3月31日現在で満20歳以上の方(昭和62年4月1日以前に生まれた方)で、次のどちらかに該当する方

- ① 10アール(1,000㎡、約1反)以上の農地(田、畑)を耕作
- ② ①の方の配偶者および同居の親族で年間60日以上耕作に従事

▽提出期限…平成19年1月9日(火)

☎農業委員会事務局 ☎30-0214

八幡平国立公園高山植物再生募金活動

社団法人鹿角青年会議所の事業として行った「八幡平国立公園高山植物再生募金活動」は、市内の各施設や店舗などに募金箱を設置し、多くの方からご賛同・ご協力をいただきたくさんの募金をお預かりすることができました。

お預かりした募金は、去る11月4日(土)の「十和田八幡平国立公園指定70・50周年記念フォーラム」におきまして、下記団体へ贈呈しております。



▲記念フォーラムでの募金贈呈

募金総額 506,491円

八幡平自然植生研究会

250,000円

八幡平を美しくする会八幡平支部

250,000円

秋田県緑の募金

6,491円

本人確認にご協力ください

マネー・ローンダリング、テロ資金対策のための国際的な要請を受けて、平成19年1月4日以降、10万円を超える現金の振り込みなどを行う際に、本人確認書類の提示が、本人確認法により求められます。

現金で振り込みを行う場合

窓口にて、運転免許証、健康保険証などの本人確認書類を提示の上、お振り込みください。

ATMでは10万円を超える現金の振り込みができません。

預貯金口座を通じて振り込みを行う場合

ATM・窓口のいずれにおいても、従来と同様のやり方でお振り込みいただけます。(※ただし、口座開設時に本人確認手続きが済んでいない場合は、本人確認書類の提示がないと振り込みができないことがあります)

提示が求められる本人確認書類

■個人の場合…運転免許証・健康保険証・国民年金手帳・旅券(パスポート)、母子健康手帳、身体障害者手帳など

■法人の場合…登記事項証明書など

☎東北財務局秋田財務事務所理財課 ☎018(862)4193

鹿角花輪駅トイレ夜間閉鎖

平成19年1月1日より、鹿角花輪駅トイレが夜間（21:30～翌朝5:30）閉鎖になります。

☎ 共動推進課環境生活班 ☎ 30-0224

平成18年度商標検索・電子出願講習会

▽とき…1月12日（金）13:30～16:00

▽ところ…鹿角市交流プラザ

▽内容…商標の基礎知識・商標の検索実習・出願の手続方法・パソコン電子出願の概要

▽講師…秋田県知的所有権センター特許情報アドバイザー 田嶋正夫氏
社団法人発明協会秋田県支部出願アドバイザー 伊藤潤子氏

▽対象者…パソコンで文字入力できる方

▽募集人数…10人

▽受講料…無料

☎ 秋田県知的所有権センター ☎ 018(860)5614

軽油引取税に関する免税証（農業用）の交付申請を受け付けます

▽受付日程（時間は9:00～17:00）

2月5日（月） 花輪地区にお住まいの方

2月6日（火） 八幡平地区にお住まいの方

2月7日（水） 上記以外にお住まいの方

▽ところ…鹿角地域振興局県税課

▽交付予定日…2月19日（月）以降

※必要書類等は使用者証の区分により異なりますので、お問い合わせください。

☎ 鹿角地域振興局県税課 ☎ 23-2328

運転免許証の更新制度が変わります

これまで運転免許証の更新申請は、住所地を管轄する警察署と一部の交番および運転免許センターで受け付けておりましたが、運転免許保有者の利便性を考慮し、秋田県内に住所地のある方は、秋田市以外の全警察署において更新申請することができます。

☎ 秋田県警察本部交通部運転免許センター ☎ 018(824)3738

■歩行型除雪機の取り扱いに注意してください

- ①作業を行う前に、必ず取扱説明書をよく読んで正しい使い方をしましょう。
- ②雪詰まりを取り除くときは必ずエンジンを停止し、雪かき棒を使って行いましょう。
- ③回転部に近づくときはエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから作業しましょう。
- ④発進時は、転倒したり、挟まれたりしないよう、足元や後方に十分注意しましょう。
- ⑤雪を飛ばす方向に人や車・建物がいないことを確認しましょう。また除雪機の周りには絶対に人を近づけないようにしましょう。

☎ 日本農業機械工業会 ☎ 03(3433)0415 / 共動推進課環境生活班 ☎ 30-0224

くすくすぱーく

ホームページをご覧ください
<http://www.ink.or.jp/sukusuku>

児童センター

WAIWAIサンデー

●バレンタインチョコ作り

▽とき…2月4日（日）10:00～

▽対象…市内の小学1年生～中学3年生

▽募集人数…15人

▽持ち物…三角巾・エプロン

▽参加費…200円

▽申込締切…1月31日（水）

ドンドン土曜日

●かわいい粘土（おゆまる編）

▽とき…2月10日（土）10:00～

▽対象…市内の小学生

▽募集人数…10人

▽参加費…300円

▽申込締切…1月31日（水）

【子育て支援センター】

すくすく広場

●雪あそび

▽とき…1月24日（水）、25日（木）10:00～

▽持ち物…雪がつかないジャンパーや手袋・帽子・長靴など

▽参加費…無料

※申し込みは不要です。

●Love!チョコ作り

▽とき・ところ

2月13日（火） 尾去沢市民センター

2月14日（水） 山村開発センター

▽時間…10:00～12:00

▽持ち物…三角巾・エプロン

▽参加費…子ども1人につき150円

▽申込締切…2月2日（金）

育児講座

●Miki'sコンサート

▽とき…2月7日（水）10:00～

▽内容…エレクトーンで親子で楽しいリズム遊び

▽講師…畠山美紀氏

▽募集人数…30組

▽参加費…無料

▽申込受付…1月15日（月）～

妊プリン

●新春！お茶会

▽とき…1月15日（月）10:00～

▽対象…市内の妊婦さんとその家族

▽参加費…300円

▽申込締切…1月13日（土）

※会場はすべて児童センターです。

☎ 児童センター ☎ 23-7180

子育て支援センター ☎ 30-0855

スポーツ教室

☎ 東京美装興業鹿角事業所

☎ 23-8000（アルパス内）

■冬休みジュニア短期水泳教室

▽とき…1月11日（木）～14日（日）

※4日間連続のレッスン

▽ところ…湯瀬ホテルスイミングプール

▽対象…Aグループ（小学1年生～6年生／20名限定）・Bグループ（幼稚園・保育園の年中・年長／10名限定）

※定員になり次第締め切り

▽時間…Aグループ（9:50～10:50）

Bグループ（11:00～12:00）

▽参加費…4,200円

▽申込締切…1月9日（火）

■キッズサッカー教室

▽とき…毎週日曜日および土曜日 9:00～10:00（1月14日より開催）

▽ところ…アメニティパーク

▽対象…保育園・幼稚園年長～小学校1・2年生

▽参加費…500円

※その他の教室についてはお問い合わせください。

募 集

パブリックコメントを募集します

- 鹿角市地域情報化計画(素案)
- 鹿角市スポーツ振興基本計画(素案)
- ▽計画公表…市ホームページほか、総務企画課、各市民センター・支所で閲覧できます。
- ▽募集締切…1月19日(金)
- ▽提出方法…閲覧場所に備え付けの所定の様式で、総務企画課へ提出してください。
- 図総務企画課企画調整班 画30-0604

期日前投票立会人募集

- 平成19年度に予定されている『秋田県議会議員一般選挙(4月執行予定)』と『参議院議員通常選挙(7月執行予定)』の投票立会人を募集します。
- ▽対象者…市内在住で選挙権を有する20～65歳の方
- ▽募集人数…各選挙12人(計24人)
- ▽期間

秋田県議会議員一般選挙

平成19年3月31日～4月7日(8日間)

参議院議員通常選挙

日程は未定(16日間)

- ▽立会場所…市役所または各支所
- ▽報酬…9,600円/日
- ▽申込締切…1月31日(水)
- ▽申込方法…各支所に備え付けの所定の様式で、選挙管理委員会または各支所へお申し込みください。
- 図選挙管理委員会事務局 画30-0285

秋田県育英会学生寮入寮生募集

- ▽対象…当学生寮から通学できる範囲の大学等に合格が決定し、平成19年4月から入学される秋田県出身の学生
 - ▽受付期間
- | | |
|-------|-------------------|
| 第1次募集 | 1月22日(月)～2月2日(金) |
| 第2次募集 | 2月13日(火)～2月23日(金) |
- ▽募集人数…男子40人/女子30人程度
 - ▽寮所在地…【東京寮(男子寮)】
東京都世田谷区北沢1丁目41-22
【ビューリー千秋(女子寮)】
神奈川県川崎市中原区宮内4丁目31-5
 - 図財団法人秋田県育英会 画018(860)3552

相 談

年金相談

- ▽とき…1月10日、17日、24日
10:00～12:00 13:00～14:30(毎月第2・第3・第4水曜日)
- ▽ところ…市役所第1・2会議室

人権・困りごと・行政相談

- ▽とき…1月25日(木) 13:00～15:00
- ▽ところ…広域交流センター
- 図共動推進課市民共動班 画30-0202

弁護士による無料法律相談

- ▽とき…1月26日(金) 13:30～15:30
- ▽ところ…広域交流センター
- ▽相談員…川田弁護士(※要予約)
- 図共動推進課市民共動班 画30-0202

案 内

高齢者生きがいコミュニティセンターの冬期間の営業について

冬期間(1～3月)の営業については、利用のない日は施設を休館とさせていただきますのでご了承ください。施設を利用される場合は、利用される日の1週間前までにご連絡くださるようお願いいたします。

図福祉保健センター高齢者・介護班 画30-0234

毎週水曜日はサービスデーです

税務課・市民課・共動推進課・福祉保健センターは毎週水曜日、午後7時まで時間を延長して対応しております。仕事帰りにご利用ください。

第10回農産加工研修会

- ▽とき…1月26日(金) 9:30～13:00
- ▽ところ…農業支援センター
- ▽内容…講話と加工実習

テーマ

『日本型食生活の知恵と郷土食』

講話…普及指導課 佐藤篤子氏
加工指導…伝統食名人 成田リヨ氏 ほか3名

- ▽定員…50人(定員になり次第締め切り)
- ▽参加費…300円
- 図アグリポートセンター 画22-2810

平成19年度・20年度入札参加資格申請を受け付けます

■物品および役務の提供

申請書は市ホームページ(Word形式)または財政課にて配布します。

- ▽配布・受付期間…1月5日(金)～2月15日(木)

図財政課管財班 画30-0210

■建設工事・測量・建設コンサルタント等
市内に本社・営業所を有する業者申請は、窓口のみ受け付けします。詳細は市ホームページでもご覧いただけます。

- ▽受付期間…2月1日(木)～3月12日(月)
- 図都市整備課管理班 画30-0261

2月9日は児童手当の支払日です

今回の支払いは平成18年10月分～平成19年1月分です。

▽児童手当…12歳到達後最初の3月31日までの間にある児童(小学校修了前の児童)を養育している方に支給されます(所得制限あり)。

▽受給手続き…子どもが生まれたときや他市町村から転入したとき、「児童手当認定請求書」を福祉保健センター児童福祉班に提出してください。

※特例給付の受給者で、お勤め先をやめられた場合は、速やかに消滅届けを提出してください。提出が遅れると、支払われた給付金を返還していただくこともあります。

図福祉保健センター児童福祉班 画30-0235

河川への排雪・転落事故に注意

排雪により埋まってしまった河川は、温度が上昇すると大水を発生させる可能性がありますので、排雪は指定された雪捨て場へお願いします。

また、降雪等により埋まってしまった河川は、陸と河川の境目が分かりにくくなり、河川への転落事故発生の恐れがあります。できるだけ河川に近づかないように注意してください。特に、子どもの転落に十分注意してください。

図鹿角地域振興局建設部 画23-2302

けんこう通信

園 福祉保健センター健康増進班 ☎30-0119

■ 保健事業カレンダー（乳幼児健診・予防接種など）



実施日	事業名	対象者	受付時間	会場
1/10 水	乳児健診	平成18年9月生（全地区）	13:30～13:45	福祉保健センター
1/16 火	乳児相談（カミカミ期）	平成18年3・4月生（全地区）	13:30～13:45	//
1/18 木	1歳6か月児健診	平成17年5月生（十）、6月生（花・八）	13:00～13:15	//
1/23 火	乳児相談（ゴックン期）	平成18年8月生（全地区）	9:45～10:00	//
1/26 金	3歳児健診	平成15年8月生（八・尾）、9月生（全地区）	13:00～13:15	//
2/7 水	乳児健診	平成18年10月生（全地区）	13:30～13:45	//

■ 在宅当番医日程（1/1～2/15）

1 月			
1日(月)	いけがみクリニック ☎30-0111	17日(水)	本 田 医 院 ☎35-3002
2日(火)	鹿 角 中 央 病 院 ☎23-4131	18日(木)	三 ケ 田 医 院 ☎31-1231
3日(水)	笹 村 整 形 外 科 ☎30-0035	19日(金)	大湯リハビリ温泉病院 ☎37-3511
4日(木)	福 永 医 院 ☎35-3117	20日(土)	村 木 医 院 ☎22-2055
5日(金)	長 橋 医 院 ☎23-7612	21日(日)	福 永 医 院 ☎35-3117
6日(土)	大湯リハビリ温泉病院 ☎37-3511	22日(月)	笹 村 整 形 外 科 ☎30-0035
7日(日)	村 木 医 院 ☎22-2055	23日(火)	大 里 病 院 ☎22-1251
8日(月)	三 ケ 田 医 院 ☎31-1231	24日(水)	本 田 医 院 ☎35-3002
9日(火)	鹿 角 中 央 病 院 ☎23-4131	25日(木)	三 ケ 田 医 院 ☎31-1231
10日(水)	本 田 医 院 ☎35-3002	26日(金)	村 木 医 院 ☎22-2055
11日(木)	大 里 病 院 ☎22-1251	27日(土)	いけがみクリニック ☎30-0111
12日(金)	小 笠 原 医 院 ☎35-2011	28日(日)	鹿 角 中 央 病 院 ☎23-4131
13日(土)	長 橋 医 院 ☎23-7612	29日(月)	長 橋 医 院 ☎23-7612
14日(日)	いけがみクリニック ☎30-0111	30日(火)	小 笠 原 医 院 ☎35-2011
15日(月)	大 里 病 院 ☎22-1251	31日(水)	福 永 医 院 ☎35-3117
16日(火)	笹 村 整 形 外 科 ☎30-0035		

2 月			
1日(木)	三 ケ 田 医 院 ☎31-1231	9日(金)	いけがみクリニック ☎30-0111
2日(金)	大湯リハビリ温泉病院 ☎37-3511	10日(土)	笹 村 整 形 外 科 ☎30-0035
3日(土)	本 田 医 院 ☎35-3002	11日(日)	長 橋 医 院 ☎23-7612
4日(日)	笹 村 整 形 外 科 ☎30-0035	12日(月)	小 笠 原 医 院 ☎35-2011
5日(月)	長 橋 医 院 ☎23-7612	13日(火)	本 田 医 院 ☎35-3002
6日(火)	小 笠 原 医 院 ☎35-2011	14日(水)	鹿 角 中 央 病 院 ☎23-4131
7日(水)	鹿 角 中 央 病 院 ☎23-4131	15日(木)	福 永 医 院 ☎35-3117
8日(木)	福 永 医 院 ☎35-3117		

■ 献血車訪問（200ml、400ml献血）

実施日	受付時間	献血実施場所
1月12日(金)	8:50～9:50	鹿角広域行政組合消防本部
	10:20～11:40	鹿角自動車学校
	13:30～15:30	大湯リハビリ温泉病院
1月25日(木)	9:00～10:20	東日本高速道路(株)十和田事務所
	10:50～12:10	ユニバース毛馬内店
	13:30～15:00	第二北部自動車学校
2月8日(木)	9:00～10:00	JAかづの営農部
	10:30～12:00	鹿角地域振興局
	13:20～15:00	鹿角組合総合病院

※平日は午後5時～8時、日曜・祝日は午前9時から午後8時までです。

■ 温泉活用健康講座

～こころもからだもポッカポカ

フロの日は温泉に集まろう！～

▽とき…1月26日(金) 10:30～12:00

▽ところ…ゆとりランド

▽内容…お医者さんのお話、血圧測定、足の体力測定、頭の体操など

※当日、講座の参加者に入浴料の助成券(250円)を差し上げます(鹿角市在住の方に限ります)。





社会教育・生涯学習のお知らせ

まなびいウィンドウ

教育委員会生涯学習課 TEL 30-0293 FAX 30-1140

e-mail:gakushu@city.kazuno.lg.jp

http://www.city.kazuno.akita.jp/kyoui/gakushu/index.htm

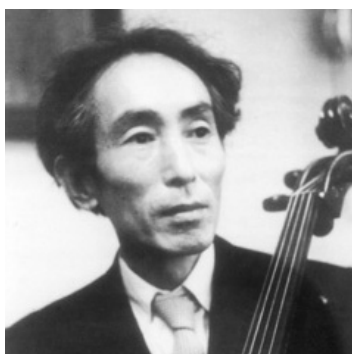
先人顕彰館第15次特別展示開催中

鹿角市先人顕彰館の第15次特別展示が12月1日より1年間実施されています。
今年度展示顕彰されている先人を簡単にご紹介します。

広報かつの12月号で、
入場無料とお知らせしま
したが、入館料が必要に
なります。訂正して、お
詫びいたします。

佐藤 良雄

1906 ~ 1977



明治三十九年良太郎・静子の長男として花輪町中小路に生まれる。四十五歳で念願がなつて、渡仏東洋人として初めて巨匠パブロ・カザルスのもとで二年半指導を受ける。帰国後「カザルス会」「スズキメソード・チェロ科」を開設、幼少時からの音楽教育に専念する。

佐藤 良太郎

1878 ~ 1912



明治十一年要之助・やすの長男として花輪町中小路に生まれる。明治三十八年に帰郷し、その二年後鹿角物産株式会社社長となる。明治四十二年父の遺志を継ぎ、りんごのほかにはぶどうや桜桃の栽培を手がけ、さまざまな革新的農法を取り入れ理想農場をめざす。

佐藤 要之助

1859 ~ 1892



安政六年一八五九年南部藩給人新之助・セツの長男として花輪町中小路に生まれ、二十五歳のとき、苗木四〇〇本を購入し女森の原野を開拓してりんご作りを始める。当時交通手段すら整わない中、秋田県として初めて中央出荷を成し遂げ、鹿角りんごの礎を築いた。

お知らせします

大湯ストーンサークル館講座 『縄文に学ぶ』

縄文時代の祭祀遺物を通して環状列石を作り上げた人々の精神文化を探る講演と、東北・北海道南地方に所在する代表的な環状列石の概要を学び、その特異性を探る講座です。

この機会に環状列石の知識と縄文時代の精神にふれてみませんか。

▽とき：平成19年2月3日(土)

午前9時30分〜午後3時30分

▽ところ：大湯ストーンサークル館

▽事例発表：特別史跡大湯環状列石(鹿角市)／史跡 樺山遺跡(北上市)／史跡 忍路環状列石(小樽市)／史跡 伊勢堂岱遺跡(北秋田市)

▽講演会：講師 弘前大学教授 藤沼邦彦氏

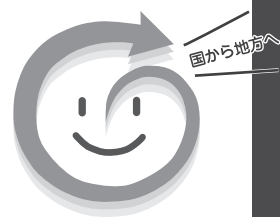
▽参加料：無料



▲11月の講座「縄文に学ぶ」の様子

生涯学習課文化財班 TEL 30-0294

税源移譲



何が変わるの？

地

方のことは地方でという方針のもと、地方分権を積極的に進めていく「三位一体改革」が実現します。その柱といえるのが、今回の「税源移譲」です。税源移譲では、所得税（国税）と住民税（地方税）の税率を変えることで国の税収が減り、地方の税収が増えることとなります。およそ3兆円の税源が国から地方へ移譲されます。

どう変わるの？

税

源移譲によって、地方は必要な財源を直接確保できるようになります。これにより、住民はより身近で、よりよい行政サービスが受けられるようになります。

所得税

平成19年1月分から適用

4段階の税率を

6段階に細分化

(所得税と住民税を合わせた税負担が変わらないよう制度設計)

住民税

平成19年6月分から適用

3段階の税率から

一律10%に

(都道府県民税4%・市町村民税6%)

ほとんどの方は、1月分から所得税が減り、そのぶん6月分から住民税が増えることになります。しかし、税源の移し替えなので、「所得税+住民税」の負担は基本的には変わりません。

■定率減税が廃止されます。

平成18年

平成19年以降

所得税

平成18年1月分から
税額の10%相当額を減額
(125,000円を限度)

平成19年1月分から廃止

住民税

平成18年6月分から
税額の7.5%相当額を減額
(20,000円を限度)

平成19年6月分から廃止

平成11年度から、景気対策のために暫定的な税負担の軽減措置として導入されていた定率減税が、最近の経済状況を踏まえて廃止されます。

■住民税の老年者非課税措置が廃止されましたが、経過措置がとられています。

平成17年度

平成18年度以降

非課税

課税

経過措置として
平成18年度は税額の2/3減額
平成19年度は税額の1/3減額
平成20年度以降は全額負担

合計所得金額
125万円以下の方

※この経過措置は昭和15年1月2日以前に生まれた方が対象になります。

平成17年1月1日現在、65歳以上の方（昭和15年1月2日以前に生まれた方）で、前年の合計所得金額が125万円以下の方の住民税非課税措置が平成18年度から廃止されていますが、急激な税負担を緩和するため経過措置が取られています。

平成19年度市民税・県民税の 申告相談

2月5日月▶3月15日木

※土曜・日曜・祝日、2月13日(火)を除く

時間・会場・問い合わせ先

▽時間…午前9時～午後3時30分
(受け付けは午前8時から)

▽会場…地区別6会場(後日配布のチラシ参照) 昨年と同じ会場です。期間中は市役所での申告相談はできません。

※期間中に申告できるよう必要な書類などの準備をしてください。

☎税務課市民税班 ☎30-0213

申告が必要な人

平成19年1月1日現在、鹿角市内に住所があり、次のいずれかに該当する人は申告が必要です。

- ①平成18年中(1月1日～12月31日)に営業、農業、不動産、利子、配当、雑譲渡、退職などの所得があった人
- ②給与所得があり、次に該当する人
ア 給与以外に所得があった人
イ 勤務先から鹿角市に「給与支払報告書」が提出されていない人
- ウ 2力所以上から給与を受けていた人
- ③所得税、住民税を納めている人で医療費控除、雑損控除、寄付金控除などを受ける人
- ④個人年金、互助年金や生命保険・損害保険の満期受取金があった人
- ⑤所得のなかった人(扶養されていた、学生、病気療養中、失業など)

※被扶養者の確認、所得証明書の発行、国保税・介護保険料の計算、各種手当ての受給申請などのために申告が必要です。

⑥給与所得者で、年末調整後に扶養親族などの控除要件に異動があった人

▼注意 昨年、所得税の確定申告をした人には、1月下旬ころ税務署より「確定申告書類」が送られてきます。申告相談には必ずご持参ください。

申告が不要な人

- ①給与所得者で、勤務先から鹿角市に「年末調整済みの給与支払報告書」が提出されていて、この給与以外に所得がなかった人
- ②税務署に確定申告をする人

市民税・県民税の 簡易申告書について

所得のない人、非課税所得(遺族年金、障害者年金、失業給付など)だけの収入が公的年金だけの人で108万円(65歳以上は158万円)以下の人は、後日、市役所からお届けする簡易申告書に必要事項を記入・捺印して、税務課・各支所窓口へ郵送または提出することで申告ができます。

※詳細は、1月18日配布予定の「申告相談のご案内および簡易申告書」および説明チラシをご覧ください。

自宅のパソコンで 「確定申告書」が作成できます

- ①「国税庁ホームページ」にアクセス
: 「申告・納税等手続き」から「確定申告等情報」へ進んでください。

URL <http://www.nta.go.jp>

- ②申告データの入力: 画面の指示に従うだけの簡単入力で自動計算されます。また、データ保存もできます。
- ③プリントアウト: 自宅のプリンタで簡単に印刷できます(モノクロ印刷でも構いません)。

- ④税務署に提出: 印刷した申告書に添付書類を付けて、税務署に郵送または窓口へ提出してください。

▼提出先 〒017-8686

大館市赤館町2-16

大館税務署個人課税部門

☎0186(42)1836

農業税務講習会

各種経費の処理方法や申告時における注意点など具体例を交えながら学習します。

▼とき: 1月24日(水) 午後1時30分～

▼ところ: 広域交流センター

▼対象: 農業所得があり、収支計算または簡易計算で申告している方

☎農業農村支援機構 ☎22-2810

SMILE スマイル

笑顔と真心で対応します

■仕事はどうですか？

一平さん 学生時代にガソリンス
タンドでアルバイトをしていた経
験を生かしたいと思い、この道を
選びました。

現在は主に、給油の担当をして
います。来店していただいたお客
さまに喜んで帰ってもらえるよ
う、常に節度ある対応を心掛けな
ければなりません。人と接する
ことが好きなので笑顔で元気に対
応しています。困っているお客さ
まに親切に対応し、お礼を言っ
てもらえると最高にうれしいです。

■特技は？

一平さん バレーボールです。ウ
イナーというチームに所属してい
て、週1回体を動かしています。

また、小・中学校時代にやってい
た相撲です。中学校2年生のとき
には全国大会にも出場しました。

■休日の過ごし方は？

一平さん 実家の農業の手伝いを
します。米やりんごの収穫の時期
になると、とても忙しいですね。

■今後の目標は？

一平さん 危険物甲種の免許取得
が目標です。



な ら いっぺい
奈良 一平さん

IPPEI NARA

■株式会社エリアス 花輪サ
ービスエリア上り給油所にお
勤めの23歳。血液型AB型。
しし座。花輪字西町。

市民ネット

舞踊同好会せせらぎ

代表 木次谷 郁子

皆さんの笑顔に支えられて

「皆さんこんにちは、お変わり
ございませんか。さあご一緒に
踊りましょう。」の第一声で始ま
る「せせらぎ」の施設訪問。

平成12年11月、東恵園を皮切
りに始めた施設訪問も7年目に
入り、現在は月1回ずつ5施設
を訪問いたしております。

「高校三年生」では、握り拳を
「ヤー」と叫びながら突き上げた
ときの皆さんの笑顔がとてもし
てきて、私たちにとっては嬉し
い限りです。

毎回このような楽しい場を提
供してくださる施設の皆さまに
心からお礼を申し上げます。



▲文化祭での芸能発表(矢切の渡し)

昨年、草津
節」などに合
わせて簡単な
踊りの「わっ
しよいフォー
クダンス」を
みんなで踊
り、次に私た
ちの新舞踊を
見ていただ
き、さらに「わっしよいフォー
クダンス」を踊って40分のメニ
ューが終わります。

ただいております。

「わっしよいフォークダンス」
というのは、年齢に合わせたリ
ズム体操を取り入れたやさしい
「踊りっこ」で、私流に創作した
ものです。どなたでも楽しく踊
れます。

昨年11月16日に行われた第25
回鹿角市社会福祉大会で、福祉
の向上発展に尽力したというこ
とで表彰を受けました。思いが
けない栄誉に感激いたし、会員
一同心よりお礼を申し上げます。
問い合わせは木次谷(画23-
4691)まで。

「市民ネット」であなたも所属している団体を紹介してみませんか？

※申し込み・問い合わせは、共働推進課市民共働班画30-0202へ。

おらの自治会

鹿角の味探訪

ワッフル



菓子工房 芳徳庵 十和田毛馬内字城ノ下18-1

毛馬内地区北部の町内で、昭和63年からの区画整理事業により街並みが大きく変わりました。

農家が多いだけに、伝統行事が多く、虫送り、七夕、豊作祭り、高田太鼓、稲荷神社祭典、地藏様、トッコなどが行われています。

このうち虫送りから盆行事までは若組が寄付を募り



会長 浅利重照さん



▲虫送りのお礼と豊作祭りの幣束

ながら実施。虫送りとは7月中旬頃に稲に虫がつかないように太鼓を打ち鳴らしながら町内を巡る行事ですが、本町内の特徴は虫除けのお札を各世帯に配る点です。豊作祭りでも葦の枝で幣束を作って各世帯に2本ずつ配り、各世帯ではそれぞれの田畑に幣束を差して豊作を

祈願します。

このほか、春秋の稲荷神社祭典は自治会行事で非常に参加率が高く、地藏様は神社麓の地藏を祀る女性の行事で、トッコは特に70歳以上の女性たちにより毎月行われる寄合です。

このように昔からの行事を数多く伝承しており、これにより会員の福祉と親睦を図ってきました。これから先も、伝統行事を明日へ受け継いでいくことや町内のさまざまな課題には、対応可能なものから取り組みたいと考えています。

私のおすすめ品

チョコ・小豆・抹茶などの種類があるこのワッフルは、生地がふんわりと柔らかく、生地の中からこぼれそうな程たっぷりとはさまれた特性クリームは、とてもあっさりとしていて、食べたらまた食べたいほど絶品です。



「私のおすすめの一品」を紹介してくださる方、大募集!! 鹿角のめえものをぜひご紹介ください!

十和田毛馬内字上寄熊
なかじま としこ
中嶋 寿子さん

1回生まれ

お誕生日おめでとう
Happy Birthdayおおさと しおり
大里 詩織ちゃん

平成18年1月15日生
父英雄さん・母ひとみさん
今年でパパは花輪ばやし卒業!! 詩織も応援するからね♥
ヨイヨーイ

あきもと ゆうと
秋本 優仁くん

平成17年1月9日生
父義仁さん・母明美さん
パパとお風呂に入るのが大好き♥甘えん坊だけど、もうすぐお兄ちゃんになるよ!

すがわら ひいろ
菅原 緋色くん

平成18年1月25日生
父建徳さん・母加奈子さん
元気いっぱい! わんぱく「HERO」だよ♥

あべ ゆうだい
阿部 侑大くん

平成16年1月26日生
父幸弘さん・母悠子さん
2月にお兄ちゃんになるんだよ! イタズラもするけど、いつも元気いっぱいさ♥



この曲は、歌詞を一般から募集し制作されたもので、11月4日に行われた鹿角市文化講演会および環境フォーラムにおいて発表され好評を得ています。今後は、学校などへのCDの配布や市販などで普及を図っていきます。

十和田八幡平国立公園 イメージソングを披露

十和田八幡平国立公園指定70・50周年を記念して制作されたイメージソング「この空でつながっている」が去る12月6日、鹿角市交流プラザで行われたNHK総合番組「てれびこまち」のテレビ生中継で、花輪小学校の児童によって披露されました。

登録証とプレート伝達

関善酒店主家
国の登録有形文化財に登録

今年の8月に文部科学省が登録有形文化財として登録した花輪の旧関善酒店主家で、去る12月8日、織田教育長により登録証と登録プレートが、NPO法人関善賑わい屋敷の奈良東一郎代表に伝達されました。

奈良代表は「関善を拠点に、さまざまな文化活動を地域の人たちと続けていきたい」と、文化財を中心とした市の活性化に期待を込めていました。



親子でケーキ作りに挑戦 奨励員による大人と子どもの 生涯学習サポートDAY

去る12月3日、花輪市民センターを会場に、鹿角市生涯学習奨励員の田中實さんをはじめ、多くの奨励員の皆さんのご協力により、ケーキ作り教室を開催し、60組のたくさんの親子が参加しました。

参加者は楽しみながらケーキの作り方を学び、共通の作業を通して親子のふれあいを深め、それぞれの思いを込めて作ったケーキをおいしく食べました。



国際交流の意識向上を ハンガリー講座

去る12月10日、鹿角国際交流協会主催のハンガリー講座が、花輪市民センターで開催されました。

講師の秋田県国際理解民間大使を務めるアラニー・シルビアさんハンガリー・ブタペストによるハンガリーの紹介やハンガリー語の練習などが行われ、参加者たちは市と姉妹都市提携を結んでいるショプロン市やハンガリー全土の文化に触れることで、国際交流に対する意識を高めていました。



声・ パートナー

粗 大ゴミで、木製の大きな物も集めていただきたい。だめだといわれる物も、お金を出してでも持つていってもうえると助かるのですが。

(八幡平地区女性)

■共動推進課より

粗大ゴミ回収の際にしばしば出される指定品目以外のごみ(指定外ごみ)の処理などによって、自治会への負担が大きくなっていることを受け、各自治会に対し「今後の粗大ごみ回収についてのアンケート」を実施し、回収継続の是非について検討を行いました。その結果、継続を望む意見が多く寄せられたことから、指定粗大ごみの無料回収は当面継続することとなりました。

しかし、指定外ごみの処理については、今後も基本的に個人負担で、業者等に依頼して処理していただくこととしておりますので、ご協力をお願いします。

指定された品目以外の収集ができない理由としては、尾去沢投棄場の埋め立て可能スペースが減少しつつあること、また、ごみの分別と処理に要する作業が増大すること等が挙げられます。指定外ごみの増加によって、本来処分されるべき粗大ごみの収集、処分が正しく実施できなくなる恐れがあることから、指定外ごみの排出についてはご遠慮いただいております。

指定外ごみの処理方法としては、家電製品(テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・エアコン)や、アスベスト含有の恐れがあるものはそれぞれの業者により対応していただきます。

その他のごみにつきまして、分別をしていることを条件に、指定ごみ袋に入る大きさであれば一般回収の際に出すことも可能です。例えば、タンス等を分解して(釘もしかり抜く)袋に入れば可燃ごみ回収日に出すことができます。

詳しい内容については共動推進課環境生活班(画30-0224)までご相談ください。

日常生活で楽しかったこと、困った体験、市政への意見、広報紙の感想などをお寄せください。

はがきや電子メール、FAXに体験や意見と住所・氏名・年齢・電話番号を記入して、総務企画課へお送りください。

みなさんアロハ! Aloha kâkou!

国際交流員 スティシー・シンサト
Vol.5 ハワイのお正月



明けましておめでとうございます。今年もよろしく申し上げます。今年の正月はいかがお過ごしでしょうか？ 私はハワイにいる家族と離れているので、静かな正月になりそうですが、日本の正月を楽しく過ごしたいと思います。

もしハワイにいたら、家族と一緒に年末年始の準備をしていたでしょう。おそらくハワイで行う正月の準備は、皆さんが準備することとあまり変わらないだろうと思います。

クリスマスが終わって、12月下旬からお正月の準備が始まります。最初はハワイアン料理の一品カルア・ポークという食べ物を作ります。ただの豚肉から作られた料理ですけど、おそらくこの料理を作る時間は1日かかると思います。なぜ時間がかかるかというと、最初に地下に『イム』と呼ばれるオープンを作らなければなりません。地面に穴を掘り、穴の内側に石を置いて火をおこした後、石を焼いて焼け石にします。4~5時間くらい経ったら、バナナの茎を

石の上に置き、それでバナナの葉っぱに包まれた豚肉をその上に置きます。カバーを掛けて、10時間豚肉をゆっくり蒸します。結構大変で面倒な食べ物ですけど、友だちとか家族に贈り物として送ったら、相手はきっと喜ぶと思います。

日系の影響によって正月の時よく使われる物、例えば門松や鏡餅やお酒などがハワイでも安く売っていますが、毎年買うとお金がかかるので、大晦日が近づくと、家族が門松と餅を作ります。私たちの農場には竹を植えているので、その竹を使って門松を作ります。竹に縄をかけて、飾りとして松笠と竹の葉を使用しています。毎年、50~60個くらいを作って、家族や友だちに渡します。お餅なら鏡餅だけでなく、粒あんこあるいはピーナッツ・バターが入ったものも作ります。

皆さん、お正月を楽しくお過ごしください。

八十三、続錦木塚伝説の変容(その一)

安村 二郎

遙か遠い十一世紀半ばから、鹿角の珍しい風習だった「錦木」と「毛布の細布」が、北みちのくの歌枕として都の貴族や歌人たちに数多くの勅撰和歌集・私家集に詠みこまれ、さらに室町時代足利義満の時世、能役者・能作者で名高い世阿弥による謡曲「錦木」が作られ、陸奥狭布の里で女は細布、男は錦木の由来を、二人とも姿を消した錦木塚の中から一連の物語として語るなど、所謂、夢幻能四番目物として都人たちの心を捉えました。

またも時は流れ、それから二百六十年余の後江戸時代は寛文年号となり、漸くのこと、本来鹿角をまことの故里



錦木塚公園旧街道側入口に道標石『西左けまない道』が立つ。

とする歌枕「錦木」「毛布の細布」が、数多くの秀歌と室町文化の粹たる謡曲・狂言の筋に彩られる形で里帰りを果たしたのは、前号に掲げた「鹿角由来記」の一節「錦木塚之事」であり、その後次々と発展的な変化を遂げ、やがて全国的な注目を浴び、南部領の代名詞的存在と目されるようにさえなつてゆくのでした。

様々な疑問のなから、まず鹿角が歌枕錦木・毛布の細布の発祥地であることを、古代から江戸時代に入る迄の長い長い間、殆どの人々が気付かなかつたのは何故かということ。一口に云えば、鹿角は余りに京都と離れた北の僻地なこと。その上鎌倉御家人として入部した鹿角四姓こと成田・奈良・安保・秋元四氏とその一族は、室町・戦国期を通じて各集落に分散し所謂開発小領主として割拠、やがて全国的にも珍しい「鹿角郡四十二館二侍 四十二人居候事」という形で推移。もとより弱小の国人領主、京都との交流など及びもつかない有様でした。とは云え、この土地に生き続けてきた人々の間には、恰も眼前に峨々たる男神・女神の奇勝を望み、一段高い台の上に古木に囲まれ神秘的に横たわる

巨大塚石にまつわる古代からの自然発生的伝承が、丁度地下の水脈の如く滾滾と湧き語り継がれていたとも想像されます。

おそろく天文(一五三二)年中、永年京の室町幕府と特別に親交を重ねてきた三戸南部氏が初めて鹿角を占領し、国人一揆の解体をめざす。まず馬内に強力な拠点を築いたのは南部十三代太守安信の弟毛馬内頼負佐信次、その入部に際し鹿角北部の重要地域を領地とする国人奈良惣領家大湯五兵衛昌光女を三男三左衛門直吉室に、更に直次女を大湯次郎左衛門昌吉室にと重縁を結び、後世に大湯五兵衛は毛馬内頼負の従弟也と記録された程、然しその後五兵衛昌光の嫡孫多門之助正保年中に早世し、ここに鹿角大湯家は家名断絶をみる。かつて大湯領は古川・浜田から松山までも続き、寛文期「鹿角由来記」錦木塚の主に草木里の男・古川里の美女が初めて登場するのは、その事に基づくと思われます。

またその頃より、鹿角は京都に似るとして京郡と呼ばれ、例えば盛岡藩主南部利直が家臣宛知行状鹿角郡分殆どに「京郡何村何百石知行せしむ可き者也」と認め、幕府提出文書の盛岡藩寛永十一年領内十郡郷村目録一の郡名に、九郡は従前通り北郡二戸郡三戸郡九戸郡等々と記しながら、鹿角郡のみ特に「狭布郡」と表記し、古い歌枕に強い拘りをみせるのでした。

出稼ぎアメリカ明治日記 本間儀兵衛 著



明治40年宮城に生まれ、大学を中退し、農夫として暮らし、線路工としての労働と暮らしを日記から再録する。

新着図書紹介 かえでだより

花輪図書館 ☎23-4471

図書館休館日

1・2月		15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	
28	29	30	31	1	2	3	
4	5	6	7	8	9	10	
11	12	13	14	15			

▽失われた町Ⅱ三崎重記▽風は山河より・一、二宮城谷昌光▽中庭の出来事Ⅱ恩田陸▽アラスカを追いかけてⅡグリーンマボクの村は戦場だったⅡ山本美香▽検証国家戦略なき日本Ⅱ読売新聞▽幕末とうほく夜話Ⅱ加藤貞仁▽プリムラⅡ矢沢秀成▽おりがみ花くす玉Ⅱ布施知子▽仲間と。Ⅱガンと向きあう子どもたちⅡ守る会マスノープレーク雪結晶のふしぎⅡリブレクト▽シリーズ藩物語Ⅱ盛岡藩